

## 指定支払いシステムについて

### （１）総則

- ・原則管理店舗は、自身の商業活動による売上額を取り扱うため、協会により指定された支払いシステム・決済端末機を使用するものとします。また、当該システムに登録されたデータは、協会が毎日利用できるものとします。
  - ・決済処理に使用する決済端末機とＰＯＳシステムは、原則、協会から管理店舗に無償貸与します。また管理店舗が必要とする決済端末機とＰＯＳの台数については、協会との協議により提供します。
  - ・キャッシュレス決済利用に際しては、協会を通じて指定する決済代行事業者並びに管理店舗との個別契約となります。
- ※決済端末・ＰＯＳに係る電気料金及び通信費は管理店舗の負担となります。
- ※キャッシュレス決済利用に際しては、別途決済手数料が発生します。

### （２）貸与予定の決済端末機/POS端末

#### ①stera terminal



#### ②stera mobile



### ③TWINPOS Sx（P O Sシステム）



#### （3）取扱いブランド等

- ・管理店舗は協会が指定する決済ブランドの取扱いを行うこと。
- ※協会が大阪・関西万博オリジナルとして発行する独自の電子マネーの支払は、決済端末機の処理ではなく、レジ付近に表示したQRコード（「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標）を来場者のスマートフォンで読み取って支払うM P M方式での決済処理を行います。
- ・管理店舗は協会より無償提供する利用可能な決済ブランドロゴを表記した統一表示版（アクセプタンス）を顧客の視認できる場所に設置すること。

#### （4）金融機関口座

- ・博覧会協会との取引に用いるため、管理店舗は国内金融機関の開設口座を指定し、博覧会協会へ報告いただきます。